

私の描く夢に向かって「自分づくり」の毎日を —

COSMORAMA

2014 NOVEMBER

コズモラマ

50周年記念行事 開催報告

2015年4月

新しい学び、誕生。

- ▶ 現代社会学部
- ▶ 国際文化学部
- ▶ こどもスポーツ教育学科
/スポーツ健康学部



LOOK FORWARD

未来をともに進もう。

経済学部 経済学科2年 近藤博紀さん <P.7に記事掲載>

名古屋キャンパス

50周年記念棟「希館」建設中

現在、名古屋キャンパスでは50周年事業として、新棟「希館」の建設を進めています。学生支援の拠点となる教育学習センター・学生支援センター、学生が自主的に活動するスペース等を集約し、よりいっそう充実した教育環境を整えます。(2015年1月完成予定)



建設中の希館

瀬戸キャンパス

体育館リニューアル

今回のリニューアルでは、アリーナに空調機を新設したり、床を国際大会で使用されるタラフレックスシートにするなど大規模なリニューアルを行いました。今後、授業等教育の場ではもちろん、地域の方々に対して、健康運動教室を開催する等、地域・社会貢献の場としても期待されます。



Vol.92 2014 NOVEMBER Contents

- 1・2・3 2014年 大学創立50周年
記念事業・イベントのご紹介
- 4 2015年4月 新しい学び誕生
8学部11学科体制へ
- 5 2014年度 父母懇談会を終えて・
2014年度 学部長表彰式が執り行われました
- 6 50周年記念棟建設募金と
教育研究振興資金募金のお礼
- 7 活躍するNGU生……近藤 博紀さん
- 8 就職戦線
- 9 シリーズエッセイ⑩
「オマントー(馬の塔)」……宝島 格
- 10 私の講義日誌⑩
「理学療法士として最も必要な、理論的な
思考の修得を促します」
……佐藤 菜穂子
- 11 2014年度 父母会総会開催
2013年度 同窓会決算書
- 12 2013年度 決算総括表
- 13・14 Information
2014年度 主なクラブ活動実績
Event Information
行事予定2014年12月～2015年3月



LOOK FORWARD

未来をともに進もう。

2014年 大学創立50周年

名古屋学院大学は、1887年に米国メソジストプロテスタント教会の宣教師F.C.クライン博士により創設された私立名古屋英和学校を前身として1964年に開学し、2014年10月15日に創立50周年を迎えました。名古屋学院大学では、大学創立50周年を記念して、様々な記念事業・イベントを展開しております。



大学創立50周年記念カレッジソング 「LOOK FORWARD～未来をともに」

大学創立50周年記念事業のひとつとして、名古屋学院大学創立50周年記念カレッジソング「LOOK FORWARD～未来をともに」を制作しました。建学の精神「敬神愛人」をベースに、これからの時代を生きる学生への想いを込めたメッセージソングとして、本学卒業生の青木さやかさんが自身の体験を踏まえ書き上げた詞に、作曲家池田陽介さんの曲を合わせ、名古屋学院大学アカペラサークルに所属する学生のコーラスにより完成、創立50周年記念祝賀会にて披露され青木さやかさんと学生によるコーラスで会場を盛りあげました。

(なお今回のカレッジソング制作にあたり、NGUエグゼクティブ同友会会員の方々からご協賛をいただいております。)



稲垣隆司理事長による式辞

記念式典では、高見伊三男宗教部長による聖書朗読、稲垣隆司理事長による式辞の後、丹羽秀樹文部科学副大臣(代理)・吉田大輔高等教育局長、大村秀章愛知県知事、河村たかし名古屋市長、楠見晴重日本私立大学連盟副会長より、祝辞を賜りました。



祝賀会

10月25日(土) 創立50周年記念式典・講演会・祝賀会

ウエスティンナゴヤキャッスルにおいて挙行いたしました。

名古屋キャンパス白鳥学舎チャペルで執り行われました。高見伊三男宗教部長の祈禱に続き、「命のことは」と題して学校法人同志社理事長の水谷誠先生による説教と祈禱が行われました。



藤原正彦氏による講演

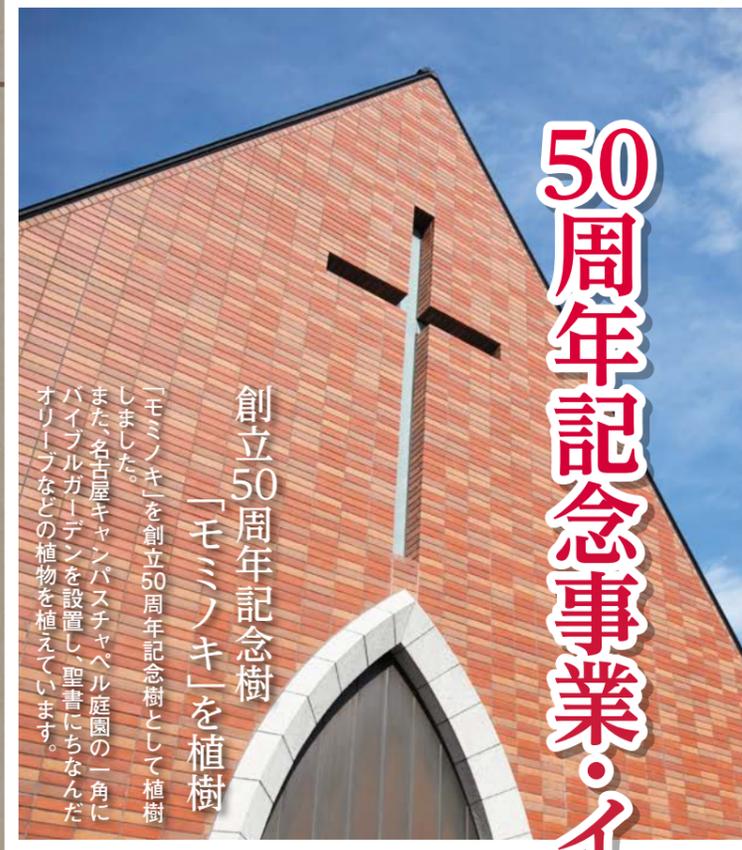
記念祝賀会では、高見宗教部長の祈りに続き、本船久雄学長の挨拶、増岡錦也瀬戸市長、相山正弘愛知県私立大学協会会長、デイビッド・カーソン・コー大学理事長(米国)よりご祝辞を賜りました。会では名古屋学院大学50年の歩みを振り返る映像や、大学創立50周年記念カレッジソング「LOOK FORWARD～未来をともに」の楽曲披露がされ、作詞を手がけた本学OGでタレントの青木さやかさんが登場するなど和やかな雰囲気の中に終了いたしました。

式典に続き、藤原正彦氏(お茶の水女子大学名誉教授)を講師としてお迎えし、「日本人の心を取り戻す」と題した記念講演会を開催、来場者は熱心に耳を傾けました。

10月15日(水) 大学創立50周年記念礼拝

名古屋キャンパス白鳥学舎チャペルで執り行われました。高見伊三男宗教部長の祈禱に続き、「命のことは」と題して学校法人同志社理事長の水谷誠先生による説教と祈禱が行われました。

50周年記念事業・イベントのご紹介



創立50周年記念樹
「モミノキ」を植樹
「モミノキ」を創立50周年記念樹として植樹しました。
また、名古屋キャンパスチャペル庭園の一角にバイブルガーデンを設置し、聖書にちなんだオリブなどの植物を植えています。

敬神愛人の系譜展
11月末日まで名古屋キャンパスチャペルにて開催。
建学の精神「敬神愛人」書額を集めて解説。創立者クライン夫妻と大学の50年の歩みを紹介するパネルも併せて展示しました。



論集50周年記念号発行
7月31日刊行：社会科学篇、人文・自然科学篇
9月30日刊行：言語・文化篇、医学・健康科学・スポーツ科学篇



7月26日(土)
大学創立50周年・外国語学部開設25周年「NGU国際文化祭」

10月11日(土) パイプオルガンコンサート
国内外で活躍中のオルガニスト 椎名雄一郎氏による演奏。
10月16日(水)~10月24日(金) 商学部「POPコンテスト」50周年記念バージョン
今年度はキャッチコピー部門を新設。

10月12日(日) ESDフェスティバル
11月に名古屋国際会議場で開催されたESDユネスコ世界会議にちなんで、テーマを「ESD(持続可能な開発のための教育)」とし、様々なステージ企画を開催。
▲本学留学生別科生も参加。

10月19日(日) 大学院講演会
・経済経営研究科 租税法律主義の「創造的」展開
「税法における「法」に基づく「法創造」試論」
谷口勢津夫氏 (大阪大学大学院高等司法研究科教授)
・外国語学研究科 小学校英語の教科化と「英語」の授業は英語で「は」同根の過ち
「言語の認知科学の視点から考える」
大津由紀雄氏 (明海大学副学長・外国語学部教授 慶応義塾大学名誉教授)



10月18日(土) 経済学部「NGU学生政策フォーラム」
今年度共通テーマ「若者が担う「観光まちづくり」のかたちを探る」



10月12日(日) i Lounge 熱田区民まつりにおける子供向けイベント
「海外からの留学生とあそぼう」
留学生紹介パネル展示
本学の留学制度、国際教育の内容を地域の方々に知って頂くことを目的に開催。



11月1日(土) スポーツ健康学部講演会
「アンチ・ドーピング活動への支援」
「スポーツ健康学部が果たす役割と使命」
10月26日(日) 法学部「模擬裁判員裁判」
法学部1・2年生が、公判・裁判員による評議を展開。



12月3日(水) 経済学部「卒業研究発表会(公開審査会)」
11月22日(土) リハビリテーション学部フォーラム「AIP(エイジング・イン・プレイス)社会の実現に向けて」



《名古屋学院大学グッズ作成》

名古屋学院大学カステラスク
名古屋市熱田区に本店をかまえる老舗和菓子店「亀屋芳広」とコラボレーションし、名古屋学院大学「みつばちプロジェクト」のハチミツを使った菓子を開発。

《大学創立50周年記念特設サイトの開設》

名古屋学院大学理事長、学長の「あいさつ」をはじめとし、卒業生の方々からのメッセージを掲載。50年の歩みのほか、記念事業・イベントについても掲載しております。ぜひご覧ください。

【サイトトップ画面】



<http://www.ngu.jp/anniv50th/>

2015年4月 新しい学び誕生、8学部11学科体制へ。

教育・研究・社会貢献においてさらに飛躍し、高い志と豊かな国際感覚を備えた社会の発展に貢献する人材を育成していきます。

<p>NEW 現代社会学部</p> <p>現代社会学科</p> <p>※経済学部総合政策学科の実績を継承し学部へ発展</p> <p>現代社会の求める知性と社会を動かす力を</p>	<p>NEW 国際文化学部</p> <p>国際文化学科/国際協力学科</p> <p>※外国語学部中国コミュニケーション学科・国際文化協力学科の実績を継承し学部へ発展</p> <p>世界を広く見通せる国際的視野を持った社会人に</p>	<p>スポーツ健康学部</p> <p>NEW こどもスポーツ教育学科</p> <p>スポーツに精通した小学校・幼稚園教諭を育てる</p>
経済学部	商学部	スポーツ健康学部(スポーツ健康学科)
法学部	外国語学部	リハビリテーション学部

50周年記念棟建設募金と 教育研究振興資金募金のお礼

50周年記念棟建設募金にご賛同いただき、ご寄付いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。

2014年度前期の募金につきまして、寄付者ご芳名(敬称は略させていただきます)をまとめさせていただきます。

また、名古屋学院大学では、継続して教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。



50周年記念棟建設募金 (2014年4月1日～2014年9月30日受付分) (157件) 22,448,200円

在校生父母関係 (73件) 1,128,200円

10万円以上20万円未満	匿名希望1件
10万円未満	竹村正明 杉田光彦 中井伊太郎 林栄次 竹井享介 近藤繁生 安田充一 山内富雄 鈴木義之 山林準一 船橋博 佐野信秀 古謝克幸 寺部吉治 渡邊良美 森山絹子 池田要夫 伏黒航平 本間幸夫 松井茂樹 小澤之成 六田正紀 吉田慶敏 池田英一郎 出仙秀吉 鈴木敦 伊藤文明 金谷康正 宇佐美浩司 船橋聖史 古市政典 青山龍蔵 片村眞一郎 伊藤剛 坂本準一 杉岡政則 北村浩一 北垣清政 磯村文一 齋藤弘 伊藤淳司 松田清志 横井英明 矢田吉隆 陸浦孝 紺井裕元 田中千秋 加藤千津人 酒井秀明 吉田好俊 川村佳弘 藤井浩 河合伸治 奥山修康 石塚辰幸 佐々木祥内枝 山下征夫・智征 匿名希望15件

同窓生 (6件) 490,000円

30万円以上40万円未満	伊藤忠治
10万円以上20万円未満	柴田哲治
10万円未満	杉野祐敬 山本紳司 菊池浩 匿名希望1件

企業・法人 (8件) 4,700,000円

50万円以上	トーヨーベンディング株式会社	株式会社文教	丸善株式会社 名古屋支店	株式会社マスターシステム
20万円以上30万円未満	株式会社中京銀行			
10万円以上20万円未満	株式会社マイセック	佐川印刷株式会社		
10万円未満	株式会社ホンダカーズ三重東			

※順不同

教育研究振興資金募金 (2014年4月1日～2014年9月30日受付分) (11件) 1,930,000円

教職員関係 (8件) 1,730,000円

50万円以上	占部憲一
30万円以上40万円未満	岡田千尋 匿名希望1件
10万円未満	三井哲 伊藤信義 木下政宣 阿部太郎 匿名希望1件

企業・その他 (3件) 200,000円

10万円以上20万円未満	伊藤嘉浩
10万円未満	株式会社フードオブライフ 三杉地所株式会社



よりよい学習環境づくりに
みなさまの声を活かします

■会場別参加状況

日程	会場	人数
9月6日(土)	浜松会場(オークラアクティホテル浜松)	55名
	四日市会場(四日市都ホテル)	39名
	岐阜会場(ロワジュールホテル大垣)	33名
	金沢会場(金沢都ホテル)	29名
9月13日(土)	大学会場(名古屋キャンパス)	239名
	大学会場(瀬戸キャンパス)	119名
合計		514名

今年度の父母懇談会は、9月13日(土)、名古屋、瀬戸の両キャンパス会場において開催いたしました。各会場とも、各学部長より本学の近況と将来展望について報告があり、その後、教職員との懇談コーナーでは、学修状況や、就職活動、留学制度について、熱心にご相談されるご父母の姿が見られました。また、地方会場として、浜松、四日市、大垣、金沢の4会場を設定し、大学会場とほぼ同様の内容にて、ご父母の皆様とお話させていただく貴重な機会をいただくことができました。次年度も多数のご参加をお待ちしております。



2014年度 学部長表彰式が執り行われました

学業成績優秀者101名を表彰

本学には、学業・スポーツ・文化・社会活動を通じて顕著な成果をあげた学生を表彰する制度があります。6月11日(水)に名古屋キャンパスと瀬戸キャンパスのチャペルで、昨年1年間の学業成績優秀者および模範学生を表彰する「学部長表彰」が執り行われました。式では、各学部長が祝辞を述べた後、表彰者への表彰状と学業奨励金(図書券)が授与されました。今後も学生の自分である学業を中心に充実した学生生活を送るよう期待しています。

2014年度学部長表彰者

[経済学部]	4年生 近野 凌汰 坂中 結城 佐野 欣希 中村 綱希 松永 将嗣 三浦 菜摘 村瀬 伊織 横田 一樹 内山 智晴 郡山 怜巳 水上 麻理 齋藤 龍佑	3年生 安達 悠人 石田 修一 岩崎 望 小田 亮成 木下 裕子 佐分 友祐 高田 愛実 永田 真大 山口 寛治 木村 公彦 伊藤 成美 藤田 勇貴 藤吉 由佳	2年生 森山 春樹 高木 拓斗 田中 勇貴 塚本 まり子 中村 賢人 水谷 健人 宮川 結衣 森川 晃太 伊藤 元希 岩田 淳志 久保 友紀 吉田 遼太	[法学部]	2年生 河合 真子 杉山 菜那 古橋 正光 柳田 俊鷹
[外国語学部]	4年生 小栗 海渡 加藤 大機 田口 愛菜 田中 琢己 堀田 久恵 井田 千尋 山本 真菜 木下 眞菜 中山 ハレンシア 青安 笑里 小林 祐子 2年生 川村 有香 木下 正章 中村 将大 野村 勇士 青木 佑理子 山口 莉穂	[スポーツ健康学部]	4年生 橋口 孝太 伴 菜摘 福井 美樹 3年生 神田 知輝 小林 加奈 西田 和真 2年生 上原 明香 熊谷 謙 清水 咲記	[リハビリテーション学部]	4年生 栗田 有里子 黒田 知恵 3年生 柴田 昌輝 松田 輝宝 2年生 酒井 一輝 田中 しおり

以上 101名

就職戦線

就職環境について

2014年度の就職環境は、全国的に好転傾向にあります。リクルートワークス社の調査によると、大学生・大学院生を対象とする求人総数は、2012年度55.4万人↓2013年度54.4万人↓2014年度68.3万人と、今年度は大幅に増加しました。求人倍率(求人総数/学生の民間企業就職希望者数)も、1.27倍↓1.28倍↓1.61倍と大幅に上昇しております。

これは、アベノミクスに始まり、東京オリンピック開催やリニア中央新幹線計画など景気動向の先行きに明るさが見え始めたことにより、企業側の採用活動が活発化したものと考えられます。2008年秋に起こったリーマンショック以降、厳しい採用環境が続いておりましたが、今年度は急激に好転しました。このため、企業側の選考基準にも若干の緩和が見えてきておりますが、量よりも質を重視する傾向は依然継続しております。

本学学生の状況

本学の就職状況は、2014年3月卒業生の就職決定率が98.3%となり、リーマンショック以降順調に回復しております。また、4年生についても、9月末現在の内定報告が64.7%で前年同期と比べて13.2%の上昇となっております。また、求人数についても、2011年度5,420社↓2012年度6,470社↓2013年度7,327社と増加しており、今年度についても9月末時点で7,582社となっております。前年同期比23.5%の増加となっております。現在までの主な内定先は下記の通りです。

就職決定率・求人数ともに順調に増加しており、2000年以降過去最高の状況を迎えようとしております。10月以降も求人票は順調に届いておりますので、就職活動中のみなさんは、キャリアアッパーと連携をとって積極的に活動してください。

有意義な学生生活を!!

現代の企業が求めているのは学力や専門知識だけではなく、移り変わりが激しい社会の中で環境の変化に対応ができ、自分で判断して行動できる自律型の人間です。この自律とは自己管理ができ、自らが問題を発見して解決策を導いていけることです。そして、幅広い年代の人とのコミュニケーション能力や、説得力のある論理的な考え方ができる人間が求められています。

しかし、それは就職活動の時期になって突然できるものではありません。大多数の学生は、大学時代が社会へ果立つ最終段階になります。将来の自分を見つえながら学生生活での目標を持ち、達成するための努力と積極的に行動し有意義な学生生活を送ることがキャリアアップ形成につながり、厳しい環境の中でも自己実現を達成させる大きなステップとなるでしょう。

全国的に就職状況が

好転傾向

2014年度主な就職内定企業状況 (9月30日現在)

- 〔建設業〕** 積水ハウス㈱、大東建託㈱、住友林業㈱、セキスイハイム中部㈱、ファースト住建㈱、㈱ガイアートTK など
- 〔製造業〕** アストラセネカ㈱、井村屋グループ㈱、日本食研ホールディングス㈱、㈱フジマック、日本トラスコ㈱、コスモ工機㈱、大東工業㈱、㈱東海理機製作所、㈱黒田精機製作所、伊藤機工㈱、㈱ビュートック、新日本法規出版㈱、㈱本間ゴルフ、㈱クロスカンパニー など
- 〔卸売業〕** ㈱スズケン、中北薬品㈱、アルフレッサ㈱、㈱大塚商会、トヨタL&F中部㈱、㈱日伝、明治電機工業㈱、サントリービバレッジサービス㈱東海・北陸営業本部、LVJグループ㈱ルイ・ヴィトンジャパンカンパニー、㈱植屋、㈱藤栄 など
- 〔小売業〕** 愛知トヨタ自動車㈱、愛知日産自動車㈱、東

- 海マツダ販売㈱、岐阜スバル自動車㈱、㈱スズキ自販中部、トヨタカラー愛豊㈱、名古屋トヨベント㈱、㈱ヤナセ、ブリヂストンリテールジャパン㈱、㈱アルペン、㈱キクメマガネ、島村楽器㈱、㈱スギ薬局(スギ薬局グループ)、ヘルスイスターメソッド㈱、㈱グリーンハウス(グリーンハウスグループ)、㈱サークルKサンクス、ユニー㈱、㈱パロー、マックスバリュ中部㈱、㈱ヤマナカ、㈱カインズ、㈱エディオン、上新電機㈱、青山商事㈱ など
- 〔金融業〕** ㈱大垣共立銀行、㈱ジャックス、岐阜信用金庫、瀬戸信用金庫、知多信用金庫、豊川信用金庫、浜松信用金庫、㈱損害保険ジャパン、なごや農業協同組合 など
- 〔不動産業〕** 三井不動産リアルティ㈱、住友不動産販売㈱、三井住友トラスト不動産㈱、積和不動産中部㈱、イワクラゴールデンホーム㈱、㈱ニッショウ など
- 〔航空・運送業〕** ANA関西空港㈱、近畿日本鉄道㈱、遠州鉄道㈱、伊勢湾倉庫㈱、愛知海運産業㈱、アドバンス・ロジスティ

- クス・ソリューションズ㈱、愛知陸運㈱、㈱サイ引越センター、軽便便㈱、大和物流㈱、㈱サイバーコミュニケーションズ、富士ソフト㈱、日本物流開発㈱ など
- ㈱ジェイアール東海ホテルズ、㈱ナゴヤキャスル、ルーティンジャパン㈱、リゾートトラスト㈱、東急ステイサービス㈱、ジャパンマテリアル㈱、㈱トヨタエンタプライズ、㈱JTB中部、㈱日本旅行、㈱農協観光、㈱シティアース、クラブツーリズム㈱、名古屋競馬㈱、㈱トヨタレンタリース名古屋、蒲郡市農業協同組合、めぐみの農業協同組合(JAめぐみの)、あいち知多農業協同組合(JAあいち知多)、西三河農業協同組合、黒部農業協同組合(JAくろべ)、日本郵便㈱(日本郵政グループ)、日本年金機構、㈱アスカスポーツ、メディカル・ケア・サービス㈱、㈱ベネッセスタイルケア、愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院、医療法人名南会、長野県厚生農業協同組合連合会長野松代総合病院、医療法人桂名会 木村病院、医療法人弘通会 など
- 〔公務員〕** 愛知県庁職員、名古屋市役所職員、その他市町村職員、警察官、消防官 など

株式会社等、略させていただきます。

interview 活躍するNGU生



〔広〕 島での被災地ボランティアに行ったと伺いました。どのような活動をしましたか?
また、ボランティアに参加しようと思ったきっかけはなにか?
被災地では積もった土砂をシャベルで土嚢袋に入れるという作業を繰り返し行いました。
一年前に初めて東北の被災地へ行き、沿岸の閑散とした光景を見ました。そこでは、なぜもっと早く来なかったのかと思いました。そういった思いがあった中で、今回広島で災害が起き、いち早く参加しました。

〔ボ〕 ランティアをして感じたことはありますか?
災害が局所的ということもあって、被災された場所を少し離れると普通の暮らしが戻っています。そういったことを考えると、同じ広島に住んでいる方でもこの災害に関して意識の違いが生まれてきているのではないかと感じました。
重機が入ることのできないところは人の力で作業をしなければなりません。作業は力仕事で1日やっても少ししか進みません。一緒に活動をした人が「人の手でやる」と全然進まない。ニュースなどを見ると勝手に片付いているような印象を持つが、そうではなく人手が必要だと感じた。」と言っていました。私も実際に作業をしてみても大変だったため、もっと若い力が必要だと感じました。

interview 活躍するNGU生

「被災地の支援活動と防災・減災意識を高めてもらう活動を行いたい。」



経済学部 経済学科2年 近藤 博紀さん

〔今〕 後、さらに取り組みたいこと、頑張りたいことを教えてください。
私はボラセンC/W部災害復興支援チーム「あすなろ」に所属しています。「あすなろ」は東北の復興支援を中心に活動し、特に宮城県七ヶ浜町と関わりをもっています。また、防災について多くの

しかし、9月29・30日に行ったときは、私たち以外に学生は殆どおらず年齢層が高かったです。聞くところによるとその中でも常連の方が多く、活動に参加する人の数も減ってきているそうです。現地ではまだまだやるべきことはたくさんあるので、これからことを不安に感じています。
こういった活動を通じて、東北をはじめとした被災地の支援活動を継続的に行っていきたいです。また、愛知県にも大地震が起きることが予想されているため、それに備えて、防災・減災意識を高めてもらう活動を行ってきたいです。
ありがとうございます。

理学療法士として最も必要な、
理論的な思考の修得を促します



リハビリテーション学部 講師
さとう なほこ
佐藤 菜穂子

私の講義日誌

学生たちの夢を応援する
教員が熱く語ります。

31

My lecture diary

私はリハビリテーション学部で「運動学演習」と「運動器疾患に対する運動療法」の科目を担当しています。ここでは、理学療法士の仕事と関連付けて科目の目的や意義についてお話しします。

理学療法士は、人間の様々な動きを評価し、問題点を抽出し、その問題点に対してアプローチする職種です。理学療法士になるために、まず解剖学や生理学、運動学の知識は必要不可欠です。そして人体の構造を理解した上で、理学療法評価をするための専門的な知識・手技・考え方を学び、さらに評価から抽出された問題点に対するアプローチの手段の一つとして運動療法を学びます。

私が担当する科目の一つである「運動学演習」は、評価するための専門的な知識・手技・考え方を学ぶ段階の科目で、身体の動作を、機器を用いて計測・分析し、その結果を運動学的に考察することを目指すとしています。様々な手法を用いて動作を分析すると、それぞれの運動の仕組みを理解することが可能です。仮に何か動作に問題がある場合、その問題の動作にもすべて原因があり、運動の仕組みが分かれば、その原因もおのずと

分かってきます。「運動学演習」では、実際に動作を計測・分析し、結果から理論的に運動の仕組みを理解するまでの過程を実践し、さらに自分の考えを、レポートとして表出することを課題として課しています。この過程における理論的な考え方を修得できないと、動作における問題点の抽出はできません。問題点の間違えば、それに対するアプローチも意味がなくなってしまう。理学療法士として最も必要な、理論的な思考の修得を促すことを常に意識しながら取り組んでいます。



商学部教授
たからじま いたる
宝島 格



オマントー！
(馬の塔)

ESSAY 42

動物が苦手だ。
小さい頃から、犬には必ず吠えられる。皆が「かわいい！」という犬が、けたたましく、吠える。どの犬もこの犬も、ただ近くを通るだけで、何とも憎々しげに吠えかかる。犬め、許さん。
猫にも、全然好かれない。動物に自ら近寄っていく人の、気がしれない。ペットで飼ったことがあるのは金魚だけ。吠えないから。
そんな私が、馬を引くことになった。私の住む長久手には、警固祭りという伝統行事がある。火縄銃が200挺ほど出て、発砲するのがある有名な祭りである。空砲だが、時代物の銃が、大音響とともに火を噴く。町を練り歩きながら一人40発ほど撃つので、火薬の量も総計80kgと、日本一らしい。

だがこの祭りの趣旨は町の神社に馬を奉納することだ。だから、馬を引いて神社に連れて行く役目「馬附き」が、祭りの主役であり、鉄砲はその護衛にすぎない。馬附きは道すがら、酒と肴の大層なおもてなしを受ける。

しかし、相手は体重500kgを超える動物。言うことを聞かない。話も通じない。引

張っても、動かない。逆に、走り出せば我々が引きずり回される。この駄々っ子を数名で、しかも背中に大きな飾り物を背負わせて、引き回さねばならない。何週間にもわたって断続的に馴らし練習をして、本番に臨むのだ。

当日。足袋にワラジだから、踏まれば足の指はない。ヤツがちょっと足を振りまわすだけで、こちらは体中あざだらけになる。だが練習のおかげで、どう引けばどう反応するかが、分かっている。鉄砲の轟音に驚きながらも、隊列の最後尾を闊歩する馬。神社内で疾駆させるのもうまく行った。最後、馬附きの一人が足を踏まれて指が取れそうになった(その後、手術でつながった)けれども、無事一日を終えた。あとは祝杯。

動物嫌いの私が、あんなにデカイ相手を！この歳でも、ちょっとした成長ができることに、少し感心。

あれから2年たつて、犬には相変わらず吠えられるが、少しは許せるようになった自分を、感じている。人生何事も経験だ。

◀オマントー(馬の塔)



2013(平成25)年度 決算総括表

学校法人名古屋学院大学の2013年度決算および2013年度事業報告は、 2014年5月20日に理事会で承認されましたので概要をお知らせいたします。

なお、2013年度計算書類及び2013年度事業報告は、本学ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

学校法人会計は、経営の状況を見る「消費収支計算書」、資金繰りの状況を見る「資金収支計算書」および財政の状況を見る「貸借対照表」により表示されています。この3つの計算書は相互に密接な関係があり、経営状態の良し悪しは、消費収支が均衡状態であるか否かが一つの判断基準になります。また、経営状態の結果は財政の状態を表す貸借対照表上の財務比率や正味財産に影響を与えることとなります。

2013年度(平成25年度)は、主に法学部の開設による学生数の増加、本学創立50周年事業である名古屋キャンパス希館の着工と瀬戸キャンパス体育館リニューアル工事、地(知)の拠点整備事業(COC事業)並びに未来医療研究人材養成拠点形成事業や耐震補強等施設整備補助事業といった補助金の採択、本学の基幹システムであるキャンパスコミュニケーションサービ(CCS)再開発(2010年度～2013年度)の完了などが計算書に表れています。

■資金収支計算書

資金収支計算書は、消費収支項目に積立金や借入金等の外部資金を加えて、当該会計年度の教育研究活動に対応する全ての資金の収入と支出を明らかにし、支払資金の期末を明らかにするものです。当該年度の決算規模は132億5,885万円となり前年度と比べて22億2,082万円増加しています。この内、次年度繰越支払資金は48億4,593万円の前年度より1億6,954万円増加しています。理論的に期末に最低保持する支払資金は、第4号基本金(4億1,500万円)、前受金(12億173万円)、未払金(3億7,331万円)の合計額(19億9,004万円)が必要となりますが、これを大きく上回っており、資金繰りは十分出来ていると思われま。

●資金収支計算書(単位:千円、単位未満四捨五入)

収入の部		支出の部	
科目	'13年度決算	科目	'13年度決算
学生納付金収入	5,828,179	人件費支出	3,419,020
手数料収入	120,714	教育研究経費支出	1,740,590
寄付金収入	47,560	管理経費支出	435,253
補助金収入	720,582	借入金等利息支出	4,368
資産運用収入	136,496	借入金等返済支出	146,000
資産売却収入	0	施設関係支出	1,108,099
事業収入	29,849	設備関係支出	107,258
雑収入	98,262	資産運用支出	1,373,007
借入金等収入	0	その他の支出	476,722
前受金収入	1,201,730	予備費支出	0
その他の収入	1,934,576	資金支出調整勘定	△ 397,390
資金収入調整勘定	△ 1,535,477	次年度繰越支払資金	4,845,925
前年度繰越支払資金	4,676,381		
収入の部合計	13,258,852	支出の部合計	13,258,852

●消費収支計算書(単位:千円、単位未満四捨五入)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	'13年度決算	科目	'13年度決算
学生納付金	5,828,179	人件費	3,437,025
手数料	120,714	(内退職給与引当額)	(146,199)
寄付金	58,060	教育研究経費	2,316,465
補助金	720,582	(内減価償却額)	(575,875)
資産運用収入	136,496	管理経費	463,798
資産売却差額	0	(内減価償却額)	(28,545)
事業収入	29,849	借入金等利息	4,368
雑収入	99,648	資産処分差額	15,509
		予備費	0
		消費支出の部合計	6,237,165
		当年度消費支出超過額	△ 565,492
		前年度繰越消費支出超過額	△ 3,496,111
		翌年度繰越消費支出超過額	△ 4,061,603
帰属収入合計	6,993,528		
基本金組入額合計	△ 1,321,855		
消費収入の部合計	5,671,673		

2013年度決算財務比率

●消費収支計算書関係 財務比率推移

No.	比率名	算式	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度	'12年度	'13年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	学生納付金比率	学生納付金/帰属収入	83.8	81.4	86.2	86.2	84.3	83.3	～	73.4	学生納付金は帰属収入のなかで最大の比重を占めるものであり、各学校法人の自力財源の確保という意味では、高水準で安定的に推移するのが好ましい。
2	基本金組入率	基本金組入額/帰属収入	9.9	21.7	7.1	9.1	5.6	18.9	△	11.7	大学の諸活動に不可欠な資産充実のためには、基本金組入額が大きく、またこの比率が高いことが望ましい。自己資金充実のためには、この比率が高いほど好ましい。
3	人件費比率	人件費/帰属収入	47.5	45.8	48.3	53.2	54.4	49.1	▼	52.8	人件費は消費支出のうち最大の部分を占めており、この比重が高いと消費支出全体を膨張させ、支出超過を招く場合もある。低いほど好ましい。
4	教育研究経費比率	教育研究経費/帰属収入	30.1	29.0	31.2	32.9	31.1	33.1	△	31.2	教育研究経費の帰属収入に対する割合である。教育研究活動の維持・発展のためには、消費収支を圧迫しない限り、この比率が高いほど好ましい。
5	管理経費比率	管理経費/帰属収入	5.6	6.3	5.6	7.0	7.1	6.6	▼	9.2	管理経費は教育研究活動に支出された以外の経費である。学校法人の運営のため、ある程度の比率は必要だが、低いほど好ましい。

●貸借対照表関係 財務比率推移

No.	比率名	算式	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度	'12年度	'13年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	固定資産構成比率	固定資産/総資産	86.6	83.7	82.7	83.7	82.0	81.4	▼	86.7	有形固定資産とその他の固定資産を合計した固定資産の総資産に占める構成割合である。この比率は流動資産構成比率とともに、資産構成のバランスを全体的に見るための指標となる。資産構成の割合は、各学校法人毎に多様であるため、固定資産の内訳科目毎に分析する必要がある。低い値が良い。
2	固定負債構成比率	固定負債/総資産	8.8	8.0	8.3	8.6	9.1	8.5	▼	7.2	負債構成のバランス及びそれぞれの比重を評価する指標。固定負債の内容は、長期借入金、学校債、退職給与引当金等であり、長期に亘って償還又は支払いを要する債務である。高い値は好ましくない。
3	自己資金構成比率	自己資金/総資産	84.1	84.7	85.4	84.9	84.0	85.0	△	87.2	基本金と消費収支差額を合計した自己資金の総資産に占める構成割合である。この比率は、高いほど財政的に安定しており、50%を割ると他人資金が自己資金を上回っていることを示している。高い値が良い。
4	固定比率	固定資産/自己資金	103.0	98.7	96.9	98.6	97.6	95.8	▼	99.5	固定資産がどの程度自己資金で賄われているかを判定する指標。100%未満であれば、固定資産は自己資金で賄われており望ましいが、100%以上であれば他人資金にも依存していることを示す。低い値が良い。
5	負債比率	総負債/自己資金	19.0	18.0	17.2	17.8	19.0	17.7	▼	14.7	他人資金である負債総額が自己資金を上回っていないかどうかを見る指標で、100%以下で、低い値ほど望ましい。
6	流動比率	流動資産/流動負債	186.2	226.0	271	249.4	261.9	283.3	△	237.1	短期的に支払を要する流動負債に対し、現金預金又は短期的に現金化するこことできる資産の割合がどの程度かという資産流動性、即ち支払能力を判定する指標。150%～200%以上が望ましい。
7	総負債比率	総負債/総資産	15.9	15.3	14.6	15.1	16.0	15.0	▼	12.8	総資産に対する他人資産の比重を評価する関係比率である。この比率は低いほど良く、50%を超えると負債総額が自己資金を上回っていることになり、さらに100%を超えると負債総額が資金総額を上回る状態、いわゆる債務超過となる。

(注) 1. 私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団「平成23年度版今日の私学財政」の大学法人(医歯系法人を除く)の平均値 2. 高低評価も同資料による △高い値が良い ▼低い値が良い 3. 総資産=負債+基本金+消費収支差額 4. 自己資金=基本金+消費収支差額

2014年度 父母会総会 開催

2014年度父母会総会が6月21日(土)、名古屋キャンパス白鳥舎において開催されました。第1号議案「2013年度事業報告および決算に関すること」、第2号議案「2014年度役員改選に関すること」、第3号議案「2014年度事業計画および予算に関すること」を審議し、すべての議案が承認されました。総会終了後は、木船久雄学長より「大学で何を学ぶか」と題して講演会が行われました。その後、場所を食堂に移し、食事会、学部別懇談会が催されました。なお、2013年度決算、2014年度予算については、下記をご覧ください。

2014年度名古屋学院大学父母会予算書(2014年4月1日から2015年3月31日まで)

収入の部				
科目	2014予算①	前年度予算②	差異①-②	備考
会費	21,312,000	20,944,000	368,000	(全学部生)@4,000×5,328名
特別会費	5,815,000	6,010,000	△ 195,000	(4年次生)@5,000×1,163名
50周年記念事業積立金繰入収入	11,850,000	0	11,850,000	
受取利息	5,000	5,000	0	預金利息
前年度繰越金	7,601,021	11,415,722	△ 3,814,701	
収入の部合計	46,583,021	38,374,722	8,208,299	

支出の部				
科目	2014予算①	前年度予算②	差異①-②	備考
学生教育活動費	[20,650,000]	[20,750,000]	[△ 100,000]	
学生修学等補助	[8,900,000 #1]	[8,900,000]	[0]	
学生行事補助	[5,950,000 #2]	[5,950,000]	[0]	
課外活動補助	[5,300,000 #3]	[5,300,000]	[0]	
就職活動補助	[500,000 #4]	[600,000]	[△ 100,000]	
学生厚生費	[710,000]	[800,000]	[△ 90,000]	
学生厚生費補助	[710,000 #5]	[800,000]	[△ 90,000]	
運営費	[3,100,000]	[3,300,000]	[△ 200,000]	
会議費	500,000	500,000	0	役員会、総会
事務用品費	50,000	100,000	△ 50,000	コピー用紙、メールシール他
備品費	50,000	100,000	△ 50,000	
印刷費	600,000	600,000	0	総会開催案内通知
郵便費	1,600,000	1,600,000	0	総会案内、コスモラマ等
慶弔費	250,000	300,000	△ 50,000	学生・父母・教職員対象
雑費	50,000	100,000	△ 50,000	振込手数料他
50周年記念事業積立金	0	[6,010,000]	[△ 6,010,000]	
50周年記念事業	[17,665,000]	[0]	[17,665,000]	
卒業記念事業	[11,850,000]	[0]	[11,850,000]	
卒業記念事業	[5,815,000]	[0]	[5,815,000]	
会員親睦事業	[500,000]	[500,000]	[0]	
予備費	[1,000,000]	[1,000,000]	[0]	
前期末未払金支払支出	[1,050]	[1,050]	[0]	振込手数料
次年度繰越金	[2,956,971]	[6,013,672]	[△ 3,056,701]	
支出の部合計	46,583,021	38,374,722	8,208,299	

※1 学生修学等補助		※3 課外活動補助	
学業奨励金	2,000,000	クラブ備品援助	3,000,000
(@20,000×100名)		教職員指導補助	1,200,000
父母完成績送付補助	3,100,000	クラブ遠征補助	1,000,000
父母懇談会会場補助	2,100,000	テビン講習会等補助	100,000
資格取得奨励金等	400,000	合計	5,300,000
資格試験等受験補助	400,000		
資格講座費用補助	900,000		
合計	8,900,000		

※2 学生行事補助		※4 就職活動補助	
体育会フレッシュマンキャンプ	150,000	父母対象就職説明会補助	500,000
体育会/文化会リーダーズ研修会	800,000	合計	500,000
大学祭補助	2,500,000		
卒業パーティー補助	2,500,000		
合計	5,950,000		

※5 学生厚生費補助	
美術館観覧料補助	710,000
合計	710,000



●収支決算書(2013年4月1日から2014年3月31日まで)

収入の部				
科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	備考
前期繰越金	14,851,886	14,851,886	0	
会費収入	22,000,000	23,816,000	△ 1,816,000	23,740,000円(1,187名) 終身70,000円 会費6,000円
一般積立取崩し	2,400,000	2,400,000	0	
受取利息	3,000	6,199	△ 3,199	
45周年会費収入	450,000	416,000	34,000	
合計	39,704,886	41,490,085	△ 1,785,199	

●貸借対照表(2014年3月31日)

資産の部			
科目	2013年度(a)	2014年度(b)	差異(a)-(b)
一般積立引当特定預金	28,600,000	31,000,000	△ 2,400,000
普通・定期預金	21,272,568	14,628,860	6,643,708
郵便貯金	4,408	4,408	0
郵便振替	659,575	167,815	491,760
現金	62,512	50,803	11,709
合計	50,599,063	45,851,886	4,747,177

2013年度名古屋学院大学父母会決算書(2013年4月1日から2014年3月31日まで)

収入の部				
科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
会費	20,944,000	20,764,000	180,000	(全学部生)@4,000×5,191名
特別会費	6,010,000	5,935,000	75,000	(4年次生)@5,000×1,187名
受取利息	5,000	4,045	955	預金利息
前年度繰越金	11,415,722	11,415,722	0	
収入の部合計	38,374,722	38,118,767	255,955	

支出の部				
科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
学生教育活動費	[20,750,000]	[20,843,384]	[△ 93,384]	
学生修学等補助	[8,900,000]	[8,644,340 #1]	[255,660]	
学生行事補助	[5,950,000]	[5,921,732 #2]	[28,268]	
課外活動補助	[5,300,000]	[5,913,224 #3]	[△ 613,224]	
就職活動補助	[600,000]	[364,088 #4]	[235,912]	
学生厚生費	[800,000]	[710,000]	[90,000]	
学生厚生費補助	[800,000]	[710,000 #5]	[90,000]	
運営費	[3,300,000]	[2,674,407]	[625,593]	
会議費	500,000	317,625	182,375	役員会、総会
事務用品費	100,000	7,249	92,751	ファイル他
備品費	100,000	0	100,000	
印刷費	600,000	665,805	△ 65,805	総会、講演会開催案内、手提袋
郵便費	1,600,000	1,471,833	128,167	総会案内、コスモラマ等送付
慶弔費	300,000	191,000	109,000	学生・父母・教職員対象
雑費	100,000	20,895	79,105	振込手数料、入学式祝花
50周年記念事業積立金	[6,010,000]	[5,935,000]	[75,000]	卒業記念事業積立(2年目) #6
会員親睦事業	[500,000]	[354,955]	[145,045]	会場費等
予備費	[1,000,000]	[0]	[1,000,000]	
前期末未払金支払支出	[1,050]	[1,050]	[0]	振込手数料
前期末未払金	[0]	[△ 1,050]	[1,050]	
次年度繰越金	[6,013,672]	[7,601,021]	[△ 1,587,349]	
支出の部合計	38,374,722	38,118,767	255,955	

Information インフォメーション



第8回瀬戸キャンパス祭を開催 テーマは「WAO! (輪を) 〜結んだ手と手〜」

10月11日(土)に第8回瀬戸キャンパス祭が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、学生によるライブやダンスのステージ企画、模擬店など大盛況。今年度も「BLS(1次救命処置)講習会」など、瀬戸キャンパスらしい企画が実施されました。

ご来場くださった皆様、ありがとうございました。



▲瀬戸キャンパス祭の様子

第50回名学大祭を開催 テーマは「架く次へつなぐ橋」

10月25日(土)、26日(日)に第50回名学大祭を開催しました。

模擬店をはじめステージ企画、教室展示等のイベントで大いに盛り上がりました。

また、今年も「ごみ箱ゼロ」の取組を実施。学内のごみ箱撤去やリユース食器の使用などを通してエコへの意識を高めました。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。



▲名学大祭の様子

教職センター開設

将来、公立・私立学校で教鞭をとることを目指す皆さんに必要な支援ができるよう10月1日(水)に瀬戸キャンパスにて開設しました。名古屋キャンパスにおいては2015年春に開設予定です。教員を志望する学生の夢を実現できるようバックアップしてまいります。

ESDユネスコ世界会議 関連行事を開催

◆ESD:持続可能な開発のための教育
(Education for Sustainable Development)の略

11月10日(月)から12日(水)に名古屋キャンパスに隣接する名古屋国際会議場にて「ESDユネスコ国際会議」が開催されました。

本学も「地(知)の拠点整備事業(COC)」の一環として、ESD併催イベント「あいち・なごやESD交流フェスタ」にブース出展するなど、この国際会議に大きく関わり、学生が学びを深める一助となりました。

また、11月9日(日)に開催された「ESD大学生サミット」(中部ESD拠点協議会主催)に本学から2チー



ムが出席し、取り組みの成果を発表しました。このサミットは、2014年1月から7回にわたり、愛知県下の大学生が参加して実施された「ESD大学生リレー・シンポジウム」で各回の最優秀チームがプレゼンテーションを行ったものです。

「本学参加チーム」

●マイルポストクラブ/フェアトレードチーム(経済学部・水野晶夫教授)

〈テーマ〉フェアトレード推進におけるビッグ・テント・アプローチとまちづくり

第4回「経済と持続可能性」

(7月5日(土)開催)最優秀賞

●伊藤ゼミ生(商学部・伊藤昭浩准教授)

〈テーマ〉SNSを活用した減災まちづくり

第6回「災害と持続可能性」

(8月23日(土)開催)最優秀賞

2014年12月～2015年3月 行事予定

- | | |
|-----|--|
| 12月 | 1日(月) クリスマスツリー点灯 |
| | 10日(水) 学生部長表彰【名古屋】 |
| | 11日(木) 学生部長表彰【瀬戸】 |
| | 22日(月) 大学クリスマス礼拝【名古屋】 |
| | 24日(水) 冬季休暇[~1月7日(水)まで] |
| | 25日(木) 大学クリスマス礼拝【瀬戸】
NGUチャペルコンサート【瀬戸】 |
| 1月 | 8日(木) 秋学期授業再開 |
| | 22日(木) 秋学期定期試験[~2/4(水)まで] |
| 2月 | 4日(水) 秋学期授業終了 |
| | 9日(月) 集中講義[~20日(金)]
本学主催OB・OG業界セミナー[~13日(金)まで] |
| 3月 | 9日(月) 本学主催合同会社説明会[~20日(金)まで
(14日(土)・15日(日)は除く)] |
| | 13日(金) 卒業確定者公示 |
| | 21日(土) 学位記授与式
秋学期修了 |

名古屋学院大学

公式facebookページでも

様々な情報を発信しています。学生の活動やキャンパスの様子等を中心に最新の情報を発信していますのでぜひご覧ください。



COSMORAMA

COSMORAMA(コズモラマ)の由来

「宇宙」や「世界」を表すCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行われた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

ESD関連事業 行事は次のとおりです。

◆名古屋国際会議場周辺のインフォメーションマップ(英語)作成
国際会議場周辺の英語マップ(英語版・日本語版)を作成。ESD実行委員会とも連携し、ESD公式ガイドブックにも掲載されています。

◆ESD併催イベント「あいち・なごやESD交流フェスタ」にブース出展
テーマを「熱田区の持続的な発展に貢献する!」とし、周辺の英語観光ガイドや本学のESD活動を紹介するなどをしました。



◆ESDエクスカーシオン
「白鳥庭園コース」に参加
エクスカーシオン参加者に、白鳥庭園英語ガイドや抹茶体験企画を実施、学生による琴・三味線の演奏もされました。



▲英語ガイドをつとめた皆さん

◆ESD交流セミナー
ESD大学生リレー・シンポジウムで行われた活動報告と今後の展望について発表、意見交換を行いました。

2014年度新任教職員紹介

2014年度新任教員

経済学部

越智 祐子 おち ゆうこ

美しい構内で、みんな楽しそうですね。貴重な4年間、ぜひ一緒に勉強しましょう!



2014年度新任職員

入学センター

古田 義道 ふるた よしみち

一期一会、大学4年間、様々な出会いが待っています。一つ一つの出会いを大切にしてください。



キャリアセンター

宮原 みちよ みやはら みちよ

就職は人生の分岐点。自分の価値観を大切に幸せな未来へのお手伝いをさせていただきます。



監査室

平松 正幸 ひらまつ まさゆき

7月に監査室が設置されました。大学業務が適正で効率的に運営されているか監査します。



2014年度 主なクラブ活動実績

2014年度も、さまざまなクラブが優秀な成績を収めました。主な実績は次の通りです。

●2014年度クラブ活動結果報告(2014年10月末現在)

クラブ名	大会名	種目	順位	
団体	第48回中部学生自馬競技会	中障害飛越競技	団体2位	
		三種目総合成績	団体2位	
		男子バスケットボール部	第52回東海学生バスケットボール選手権大会	団体3位
個人	平成26年度春季リーグ戦	準硬式野球部	1位(2部優勝)	
		女子バレーボール部	第137回東海大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会	1部昇格
		クラブ名	大会名	種目
馬術部	2014愛知県馬術大会	障害飛越競技110	1位	
		障害飛越競技80	1位	
	第23回愛知学生トライアル競技会	障害飛越競技60	1位	
		中障害飛越競技	2位	
	第48回中部学生自馬競技会	総合馬術競技	2位	
		第52回東海学生バスケットボール選手権大会	優秀選手賞/得点王/リバウンド王/新人王(2名)	
	第52回東海学生バスケットボール選手権大会		優秀選手賞	
		平成26年度春季リーグ戦	最優秀選手賞/最優秀投手/首位打者賞/本塁打賞(3名)/バストナイン(4名)	
	第137回東海大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会		スパイク賞/サーブブレイク賞/セッター賞	
		第54回中部日本学生拳法選手権大会	優勝(全国大会出場)	
ボクシング部	平成26年度中部学生トーナメント		フライ級 準優勝 バンタム級 優勝	
	少林寺拳法部	2014年度 愛知県少林寺拳法大会	自由組演武 大学の部	優秀賞
立会評価法の部			最優秀賞(2名) 全国大会出場	
第50回少林寺拳法東海学生大会		男子単独演武二段以上の部	3位	
男子自由組演武二段以上の部	2位			
男子立会評価法の部 重量級	1位			





名古屋学院大学



本学の情報はホームページでもご覧いただけます
<http://www.ngu.jp/>